

兵庫保険医新聞

第1850号
2017年7月5日

発行所 兵庫県保険医協会
http://www.hhk.jp/
〒650-0024 神戸市中央区海岸通1丁目2-31
神戸フコク生命海岸通ビル5F ☎078-393-1801
(1部350円送料共・年間購読料12,000円)
振替01190-1-2133
(会員の購読料は会費に含まれています)

今号の記事

本の紹介	吉田静雄著『病院崩壊』	2面
審査・指導対策学習会を開催		3面
研究	保険診療のてびき	4面
面	高齢者糖尿病と在宅医療	

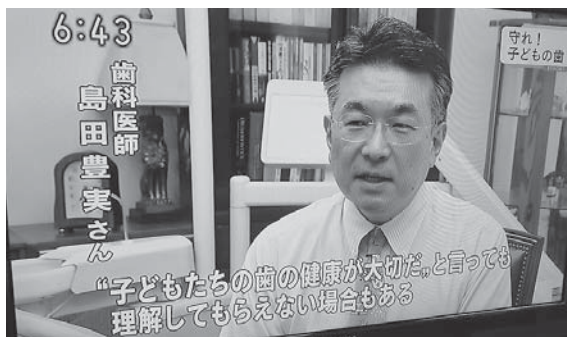
兵庫保険医新聞消夏特集号 会員投稿募集

テーマ ①憲法70年 ②自由題
締切・字数 7月18日(火) 必着、600字以内
送り方 メール sanda-a@doc-net.or.jp
FAX 078-393-1820

お問い合わせは、☎078-393-1807 新聞部まで

学校歯科治療調査の反響広がる

メディアが続々と報道

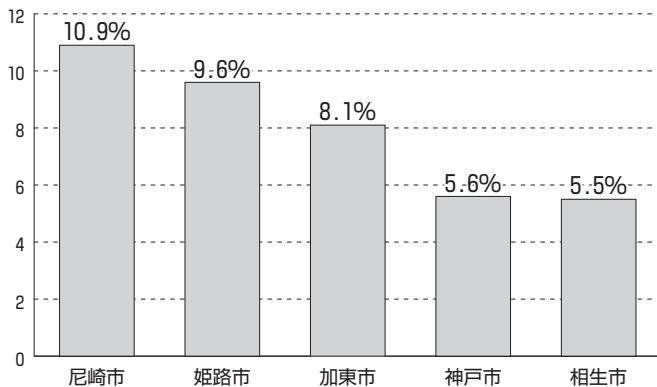


NHKの番組で児童養護施設の子どもへの歯科矯正治療の取り組みを紹介する島田先生

協会が兵庫県内全ての小中高校、特別支援学校を対象に実施した学校歯科治療調査について、マスメディア各社から次々と取材が来て、報道が続くなど反響が広がっている。NHK神戸放送局は4月26日に報道した後も(本紙5月5日付既報)、5月30日と6月2日にあらためて同調査を紹介し、口腔崩壊が改善した例として、協会会員でもある島田豊美先生(西宮市・シマダデンタルクリニック)の、児童養護施設で暮らす子どもへ歯の矯正治療を行う取り組みが紹介された。毎日放送は5月19日にニュース番組「VOICE」で、「35%の学校

で『口腔崩壊』背景に貧困」と題し、足立平協会副理事長のコメントを紹介した。神戸新聞は5月19日に調査結果を報道し、「歯と口の健康週間」が始まる6月4日の社説でも調査の内容とともに学校医のコメントを紹介。毎日新聞(5月19日)、しんぶん赤旗(5月19日)、産経新聞(5月23日)、読売新聞(5月27日)、朝日新聞(6月2日)など各紙も報道した。他に、読売新聞のコラムや、時事通信社発行の教育専門誌『内外教育』にも紹介されるなど、メディアの注目が高まっている。

図 保険証未交付率上位5市町



調査は、県下全41市町に対して、昨年12月1日時点での保険証交付数、資格証明書、短期保険証の発行、減免制度、差し押さえ件数などを聞いた。

県全体の保険証未交付率は、被保険者世帯比で4・6%と前年を下回ったものの、大都市では依然10%前後と高水準で、県下で3万6797世帯が、保険証のない「無保険」状態に置かれている。市町別では尼崎市で10・9%と最も高く、次いで姫路市9・6%、加東市8・1%と続く。加入世帯が最も多い神戸市は5・6%だった(図)。

有効期間の短い短期保険証の交付は、被保険者世帯比では3・82%と、前年度よりは1ポイント近く減少した。しかし依然として3万6100世帯が「短期保険」状態で、慢性疾患などの長期的な受診が難しい状態に置かれている。窓口でいったん全額自己負担しなければならぬ資格証明書の交付は1万1166件、被保険者世帯比では1・39%と、昨年比1・3倍の高水準となった。

国保料の滞納世帯数は17万4736世帯で、これは国保加入世帯の実に21・8%にあたる。滞納期間が1年を超える場合の差し押さえ件数は、昨年より増加し

ない」と回答した。国保担当者からは「事業費納付金の試算すらまだ不明な状態なので、回答内容を判断できる状況にない」とのコメントが寄せられるなど、当事者である自治体ですら都道府県化の影響が未だ不明な実態が明らかにになった。厚労省は、都道府県化に合わせて毎年3400億円の追加支援を始めるので財政基盤が安定するとしているが、これは自治体の独自繰り入れよりも少なく、財政を立て直すには不十分だ。

調査によっても、5世帯に1世帯が滞納、さらには保険証を持っていない世帯数が3万を超えているなど、県下の国保の厳しい現状が明らかとなった。その原因は、政府による国庫負担率引き下げの影響が大きい。国保は市民の助け合い制度ではなく、憲法25条の生存権によって定められた社会保障制度の大切な柱の一つである。国による国庫負担率の抜本的な引き上げが求められる。

※2面に県下自治体の保険証未交付数、差し押さえ件数一覧

県下の各自治体に対し、協会が毎年実施している「国保(国民健康保険)自治体アンケート」の結果、保険証の未交付が3万6千件に上っていることなどが明らかになった。国保料(税)の滞納が17万4736世帯、滞納による差し押さえ件数も6447件に上るなど、高い国保料に苦しんでいる加入者の実態が表れている。このアンケートは1988年に開始し、25年連続で全自治体から回答を得ている。

自治体による独自の保険料減免制度の利用世帯数は8万2324世帯で、全体の10・3%となったが、市町別の内訳では、西宮市で市内加入世帯の40・4%にあたる2万5608世帯、尼崎市で42・1%にあたる3万67世帯が利用しており、この2市だけで県下の独自減免制度利用者の67・6%を占める。2市以外での利用率は4・0%にとどまっており、自治体間の格差が際立つ。高すぎる国保料は正のため、自治体独自の減免制度の拡充が求められる。

国保には国保法44条に基づいて、災害・事業の休廃止・失業・生活困窮の場合に、医療費窓口負担が免除、減額、猶予される制度が定められている。県下でも約8割に当たる34市町で対応する条例・規則・要綱が定められているが、実際の利用はわずか4市町のみと、44条に基づいた減免制度がほとんど活かされていない。

国保には国保法44条に基づいて、災害・事業の休廃止・失業・生活困窮の場合に、医療費窓口負担が免除、減額、猶予される制度が定められている。県下でも約8割に当たる34市町で対応する条例・規則・要綱が定められているが、実際の利用はわずか4市町のみと、44条に基づいた減免制度がほとんど活かされていない。

国保には国保法44条に基づいて、災害・事業の休廃止・失業・生活困窮の場合に、医療費窓口負担が免除、減額、猶予される制度が定められている。県下でも約8割に当たる34市町で対応する条例・規則・要綱が定められているが、実際の利用はわずか4市町のみと、44条に基づいた減免制度がほとんど活かされていない。

国保には国保法44条に基づいて、災害・事業の休廃止・失業・生活困窮の場合に、医療費窓口負担が免除、減額、猶予される制度が定められている。県下でも約8割に当たる34市町で対応する条例・規則・要綱が定められているが、実際の利用はわずか4市町のみと、44条に基づいた減免制度がほとんど活かされていない。

保険で良い歯科実現へ

署名に引き続きご協力を

歯科部会長 吉岡 正雄

提出に向け、署名を集めています。この署名は「窓口負担の軽減」「保険のきく歯科治療を増やす」「国の歯科医療予算の増額」を求めています。署名請願は憲法で保障された権利で、選挙以外で「国民の具体的な意思を人数で表明し、効果的に政策に反映する」重要な手段です。歯科医療の充実を国の政策に反映させ、来年の診療報酬改定で歯科医療費の総枠拡大を実現するためにも、患者さんの願いを署名に託して国会に持ち寄りましょう。

9月28日に国会に署名提出を行いますので、2次集約を9月20日までといたします。新たな国会で提出しますので、すでにご署名いただいた方も再度ご署名いただけます。1万筆の目標達成に向け、患者さんに窓口などで声をかけいただくなど、幅広いご協力をお願いします。

古往今来、医療の質は問われ続け、ストラクチャー(提供体制)・プロセス

燭心

古往今来、医療の質は問われ続け、ストラクチャー(提供体制)・プロセス

本を紹介

吉田静雄 著

『病院崩壊』

著者の吉田静雄氏は、医療法人中央会尼崎中央病院理事長を長らく務められ、兵庫県民間病院協会の副会長なども歴任された医療現場の医師である。

この著書では、医療関係者以外の読者も想定された平易な語り口で、現場の医師から見た具体的な事柄がデータと経験に基づき列挙されている。

「増え続ける社会保障関係費を削減するために国は、入院医療体制を再編したり、在宅医療の受け皿の整備を進めたりしているが、より直接的な医療費の削減が診療報酬の改定である」と現状を分析され、「この診療報酬の改定によって、多くの病院が存続の危機に瀕している」と結論づけられている。

具体例として、入院医療に大混乱をもたらした「7対1病棟」の設定、病院の機能分化を目指して誕生した「療養病棟」等では、増えすぎれば「はしこ」は無慈悲に外されるという医療政策の一貫性のなさも指摘された。

「医師が都市部の規模の大きい病院に集中し、郡部・町村や小規模病院では依然として医師不足が続いている」「高額な医療機器導入により病院の負担増が生じている」等は問題である

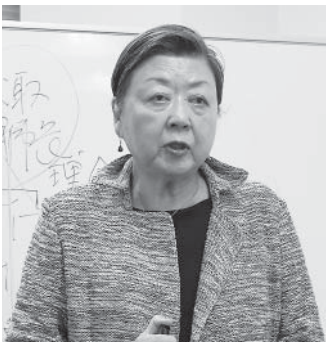


幻冬舎、単行本228頁
1620円(税込)

医院経営研究会

感想文
同じ思いで目標めざし
組織の活カアップ

協会は5月27日に協会会議室で医院経営研究会「リーダー職員育成のポイント」を開催した。社会保険労務士の嶺山洋子先生が講演し、会員ら8人が参加した。松岡泰夫先生の感想文を紹介する。



リーダー職員育成のポイントを語る嶺山社労士

速いほど安定する。②リーダーの仕事は、次のリーダーを養成すること。③プロ野球の内野手はイレギュラ

が、病院が医学・医療の進歩に遅れないためには、医師数の充実・新規の医療機器の導入等は避けて通れず、「医療の質向上と医学の進歩に逆行する診療報酬」と述べられる。

「回収できない治療費が経営を圧迫し、公平性を欠く消費税が病院を窮地に追い込む」と病院の財務問題についても指摘されている。「専門医や総合診療医のあり方」「病院機能評価の積極的活用」「民間主導の地域包括ケアシステムこそ、これからの高齢化社会の処方箋」等の改革の方向性も示唆されている。

最後に、このような医療状況を改善するために「平成の医療改革 11の提言」とした私案を提起され、その見識と熱意に強く感銘を受けた。

【明石市 吉岡 巖】
※購入ご希望の方は、協会政策部 ☎078-393-1807 まで(会員特価1500円)

①ボールに対応できる。④これからはエンプロイアビリティ(雇用可能性)を高めることが大切。

①の「独楽」について説明を加えると、組織の活動は「独楽」の回転にあたり、「独楽」の真ん中の「芯」は創業理念であり組織の綱領である。私の場合の「芯」は医療生協に所属していますから、やはり生協精神の「一人は万人のために、万人は一人のために」に役立つことでしょうか。また、皆が同じ思いで目標を目指せばおの

〈国保自治体アンケート〉県下自治体の国保保険証の未交付数、差し押さえ件数一覧(報道1面)

自治体名	交付対象世帯総数	交付済数	未交付数	未交付率	差し押さえ件数
神戸市	229,684	216,751	12,933	5.6	277
尼崎市	71,429	63,658	7,771	10.9	44
伊丹市	28,057	27,023	1,034	3.7	447
宝塚市	31,537	31,494	43	0.1	318
川西市	22,733	22,733	0	0.0	391
三田市	12,593	12,593	0	0.0	214
西宮市	63,416	60,962	2,454	3.9	308
芦屋市	13,491	13,216	275	2.0	180
明石市	40,641	39,145	1,496	3.7	124
加古川市	37,810	37,810	0	0.0	537
高砂市	13,317	12,801	516	3.9	34
西脇市	5,903	5,838	65	1.1	96
三木市	12,408	12,408	0	0.0	433
小野市	6,676	6,448	228	3.4	116
加西市	6,384	6,317	67	1.0	100
姫路市	75,827	68,581	7,246	9.6	716
相生市	4,761	4,500	261	5.5	57
赤穂市	6,778	6,509	269	4.0	128
たつの市	11,116	11,116	0	0.0	無回答
宍粟市	5,579	5,575	4	0.1	30
加東市	5,022	4,615	407	8.1	32
洲本市	7,255	7,255	0	0.0	729
淡路市	7,340	7,235	105	1.4	71
南あわじ市	8,107	8,107	0	0.0	98
豊岡市	12,132	11,813	319	2.6	299
養父市	3,697	3,689	8	0.2	27
朝来市	4,417	4,394	23	0.5	5
篠山市	6,037	6,014	23	0.4	38
丹波市	9,182	8,758	424	4.6	260
猪名川町	3,879	3,879	0	0.0	12
多可町	2,952	2,798	154	5.2	50
稲美町	4,621	回答なし	回答なし	—	14
播磨町	5,065	4,934	131	2.6	71
神河町	1,668	1,660	8	0.5	2
市川町	1,938	1,857	81	4.2	6
太子町	4,440	4,198	242	5.5	22
福崎町	2,572	2,455	117	4.5	25
上郡町	2,454	2,395	59	2.4	13
佐用町	2,673	2,655	18	0.7	48
新温泉町	2,123	2,123	0	0.0	6
香美町	2,776	2,760	16	0.6	69
合計	800,490	759,072	36,797	4.6	6,447

ずと回転スピードは速くなる。そのためにリーダーは皆の力を結集し同方向に向けさせる。さらに個人を活性化し、その満足を引き出すことにより、「独楽」のスピード、つまり組織の活力も増大するということでした。

②の「リーダー養成」については、組織の継続性を考えれば当然なのですが難しいのも事実です。

③のプロ野球に例えた仕事の対応力ですが、若い時からマニュアル通りの付け焼き刃的対応だけでは、中身のない「天ぷら社員」が出来上がる。これは当直のたびに「今日の治療指針」を垣間見るだけで、症例を深めることのなかった僕にとっては耳の痛い言葉でした。

また、④のエンプロイアビリティについては、日本型の、その組織でしか通用しないキャリア蓄積よりも、西洋型のどこでも適応

歯科定例研究会

感想文
身体全体・環境を意識した口腔ケア

歯科部会は5月14日、協会会議室で歯科定例研究会「効果を出すための実践的口腔ケアと口腔リハビリテーション」を開催。NPO法人健口サポート歯るの副理事長・歯科衛生士の平松満紀美氏を講師とし、146人が参加した。とも歯科医院・歯科衛生士の沖野奈央氏の感想を紹介する。

今回のセミナーに参加させていただき、いかに歯科衛生士が行う口腔ケアが重要か改めて理解しました。たくさんある内容の中でも特に印象に残っているのは、患者さんに対する情報収集と口腔ケア後のうがい

野のエキスパートの講演ではないところもみていき、それぞれの患者さんのことをよく知っていくことが大事で、その情報収集のために介護スタッフの方やご家族さんとの連携をしていくことが必要だと理解しました。

そして後者は、口腔ケア後のうがいした水をペットボトルなどの透明な容器にいれ、後ろの背景がみえ透き通る程度になるまでして口腔ケアを終了するというお話で、私たち歯科関連の人間だけでなく介護スタッフの方やご家族さんにも分かりやすい言い回しで、私も今後説明する時はこのようにお話していこうと思いました。



実践できる口腔ケアについて146人が学んだ

今回の内容をまとめると、口腔ケアは歯と入れ歯だけでなく、体全体やケア用品、ポジショニングや環境などにも

理事会
スポーツ

◇出席 24人

◇情勢 財務省財政制度等審議会は「春の建議」をまとめた。国民負担軽減を名目として社会保障関係費のさらなる抑制のため、診療報酬のマイナス改定を示唆する内容となっている。医療提供体制については、民間病院に対しても病床削減を推し進めるため、保険医療機関指定取り消しなどを含めた都道府県知事の権限強化などを提言している。

◇医療活動報告 中医協診療報酬改定結果検証部会(5/31)では、紹介状なしの大病院受診時の定額負担の導入の実施状況調査について報告された。また、6月1日に実施された「保険で良い歯科医療を」全国

連絡会による歯科技工問題についての経済産業省要請行動および保険連近畿ブロックによる歯科診療報酬、介護報酬改善を求める厚生労働省要請行動が報告された。

◇組織強化月間と共済普及対策 5月末に組織現勢7361人となり、16年度総会目標を超過達成したことなどが報告された。

◇歯科部会 学校歯科治療調査結果についてマスコミ等から強い関心が寄せられていること、6月4日に「保険でより良い歯科医療を」兵庫連絡会が開催した市民シンポジウム「口から見える貧困 健康格差の解消をめざして」の内容が報告された。

◇理事会特別討論 「かかりつけ医」を考える」報告・西山裕康理事長(6月10日 理事会より)

淡路支部 総会・記念講演

感想文
初めて見た
映画のような光景に驚き

淡路支部は5月27日、洲本市内で、第39回支部総会を開催した。2016年度活動のまとめと17年度方針を確認し、高田裕支部長ら支部役員が再任された。記念講演として「医療が変わる最新IT 仮想現実VR・拡張現実AR・複合現実MR」をテーマに、国際医療福祉大学の杉本真樹准教授が講演し、13人が参加した。納千富先生の感想を紹介する。



医療における最新技術（VR）について講演する杉本真樹准教授

洲本市文化体育館での記念講演に出席しました。3分と近い場所でもあり、IMAが難しそうで、IT等行くことにしました。

講師の杉本真樹先生は、とても感じのよい先生で、淡路島での開催という点で、人数も十数名という少人数の中、懇切丁寧に

お話をしてくださり、講演後の質問にも時間を気にせず答えていただきました。歯科医師の私にとってはどれも初めて聞くお話で、映画やゲームの世界で見るCGのような光景が実際にオペの現場で再現されているなんて「信じられない！素晴らしい！」の一言でした。患者さんの臓器・血管を目の前に4Dで診る、第三者と共有できる。また、血管内に入っただけでもトンネル内を歩いているような体感ができるなんて、今まで想像もしていなかったです。

感想文
魚の棚で
楽しい春の祝宴

明石支部は4月1日、會員懇談会特別企画「お酒を識るinたなか屋酒店」を開催し、10人が参加した。鎌田日出男先生の感想を紹介する。

この弥生三月は山陰地方の大雪、那須高原スキー場の雪崩事故と自然災害が多発。東京の桜開花宣言がニュースで報じられるも、関

状態で講演を聞くことができたのだとひとひしと感じました。心残りは、講演後の懇談会に参加できなかったことです。本当にありがとうございました。



「竹泉」の杜氏さんらから説明を受けながら、日本酒を味わった

ち呑み処に参集。協会会員15名限定、協会費し切りにて喰しきことなく、なごやかな宴となった。

立ち呑み処は酒屋の奥、鰻の寝床に設けられ、店内明るく、スッキリお洒落な作り。

搾りたての生酒については店のご主人より、おすすめワインについては奥さまより、軽妙な解説。なみなみとグラスにつがれた生

酒、ワインを酒のあてと共に遠慮なく頂く。あては、心づくしの魚の棚、春の食材アナゴにタコ。

特別ゲストの但馬杜氏さんより将進酒。山紫水明極寒の地、竹田城山麓の酒蔵で醸し出された「竹泉」。なみなみとつがれた純米酒がキラキラ光る。

浮き立つ気分が歓笑し、楽しい春の祝宴であった。

最後に、楽しい懇談会を企画していただいた明石支部の方々に感謝します。

【明石市 鎌田日出男】

審査・指導対策学習会

減点や指導の際は
協会に相談を



返還事例などを多数紹介しながら、審査・指導、監査の現状が解説された

ク、審査対策部副部長）が講師を務め、医師・スタッフら65人が参加した。

八木先生は、協会が独自に作成した資料をもとに、近畿厚生局が実施する個別指導・新規指定後個別指導

（新規指導）・集团的個別指導・監査それぞれの概要と違いなどについて説明。新規指導でもカルテの記載不備等が指摘された場合は診療報酬の自主返還が求められるとして、カルテ

記載等の日常的な留意点を解説することにも、実際に返還を求められた具体例なども多数紹介した。

査定（減点）については、レセプトの電子化により病名漏れ、検査の請求回数や、薬剤の用法・用量等

投稿
会
員

フォトジャーナリスト
岡村 昭彦（10）

顧問 森下 敬司
（西宮市・森下医院）

（前号からのつづき）岡村氏はホスピスに関し「我々はどんな時代に生きているのか」、第5巻は「看護教育」（医学書院刊）に計19回にわたって連載。タイトルは「ホスピスへの遠い道」であった。

筑摩書房から計6巻の岡村昭彦集が発刊されているが、その第6巻が「ホスピスへの遠い道」である。ちなみに第1巻は「南ヴェトナム戦争従軍記」であり、第2巻は「世界史の現場からI」、第3巻は「世界史

の現場からII」、第4巻は「我々はどんな時代に生きているのか」、第5巻は「看護教育」（医学書院刊）に計19回にわたって連載。タイトルは「ホスピスへの遠い道」であった。

は、「その主役は看護師であって医師ではない。なぜならホスピスは治療ではなくてケアだから」と言っている。

また岡村氏は、関心のあたるテーマに出会うと膨大な資料をかき集め、その事実関係を確かめるためにすぐ

現場に行き、その問題について当事者と話し合っている。友人の木村利人氏によると、時々泊まりに來ては2日も3日も部屋に閉じこもって寝込んでいたかと思ふと、今度は徹夜で本や資料を読み、また書き物をしたりしていた。起きたときに起き、食べたいときに食べ、寝たいときに寝られるだけ寝るといふのも、岡村昭彦らしいライフ・スタイルだったとのこと。

このような活動家の岡村氏を評して、評論家の石垣綾子氏は次のように語っている。「初めてお会いしたときは、どういう人だろうと思った。目がギョロっとし、底光りしていて、それでいて口元はやさしく、しゃべるときは力がこもって、（つづく）

勤務医の先生方へ

住所・勤務先変更は協会までご連絡を

自宅住所・電話番号・勤務先などを変更された勤務医会員の先生は、事務局までご連絡ください。

連絡先は、☎078-393-1817 組織部まで

会員計報

後藤 紀夫 先生

中央区 内科
6月21日 享年77歳

ご冥福をお祈り
申し上げます

“one and only”
受験の
最強サポート

医学部受験

幼児教育から
最難関
医学部受験

医学部入試へのアドバイス～(国公立大学医学部医学部合格への夏期プランニング)～
入試まで約半年となるこの時期は、特別メニューをプランニングする絶好の機会です。上手く出来れば秋頃に具体的成果が出るため、医学部合格への鍵を握る重要な時期といえます。

(1) センター試験対策
8割後半～9割ラインの高得点を確保するには、センター過去問10年分の傾向分析と対策演習が必要な時期です。数学の誘導形式・生物の遺伝関連・英語の長文読解・国語の古典分野・社会の頻出分野に対応出来る実力養成が課題であり、特に理科は2次私大対策に直結する対策を行う必要があります。国語の古文・漢文分野が苦手な場合や社会で対策が遅れている場合には、基礎学力を再構築する必要があります。

(2) 国公立2次試験・私立医学部入試対策
合格点を獲得するには、志望校過去問10年分の傾向分析と対策演習が必要な時期で数学や理科が得意な場合は致命傷になるため、基礎学力の再構築と強化に集中する必要があります。英語が得意な場合でも否に影響するため、基礎学力を再構築する必要があります。

プロ家庭教師派遣
関西一円

中央受験センター

受験資料
無料送付

0120-880-199

中央受験センター

検索

保険診療 のてびき

—709—

高齢者糖尿病と在宅医療

～地域連携による取り組みについて～

医療法人社団 正名会 池田病院 院長 池田 弘毅先生講演



兵庫県保険医協会

☎ 078-393-1801

Fax 078-393-1802

http://www.hhk.jp/

高齢者糖尿病の特徴

わが国は超高齢化にともない、高齢糖尿病患者数も増加の一途をたどっている。高齢者糖尿病の特徴として以下のようことが挙げられる。

- ・身体的・精神的・社会的に個人差が大きく多様性がある。
- ・口渇・多飲などの高血糖による自覚症状が出にくい。
- ・内因性インスリン分泌能が低下している。
- ・食後に著しい高血糖をきたしやすい。
- ・腎機能が低下している。
- ・低血糖の自覚症状を感じにくく、無自覚性低血糖や重篤な遷延性低血糖をきたすことがある。
- ・シックデイに陥りやすく急性代謝障害を起こしやすい。
- ・種々の合併症を有している患者が多い。

高齢であるが少量でもインスリンを導入・継続せざるを得ない場合があるが、認知機能低下などで自己注射不可能な場合も多く、家族の援助や社会的サービスを利用するケースが増えている。

また、高齢者は血糖変動が激しいことが多く、食後に著しい高血糖を認める場

合でも夜間に無自覚性低血糖を起こしていることもあり、血糖日内変動をよく考慮した治療の選択が重要である。高齢者は低血糖に対する反応性も低下しており、無自覚性低血糖も増える傾向にあり、低血糖と認知症との関連も示唆されている。高齢者にはできるだけ低血糖を起こさない治療を選択していく必要がある。

これらも踏まえ、昨年「高齢者糖尿病の血糖コントロール目標」が高齢者糖尿病の治療向上のための日本糖尿病学会と日本老年医学会の合同委員会より発表された(表)。

認知症による治療の問題点

認知症による糖尿病治療の問題点としては、以下のようなことが考えられる。

- ・家族からの支援が得られない。
- ・家族外からの支援が得られない。
- ・糖尿病の生活管理・薬剤管理ができない。
- ・低血糖の自覚がなく、対処できない。
- ・認知障害の進行が速い。
- ・通院ができない。
- ・経済的問題 など

高齢インスリン治療者の在宅管理

加齢に伴って個人差が大きくなる高齢

表 高齢者糖尿病の血糖コントロール目標 (HbA1c値)

患者の特徴 健康状態 ^{注1)}	カテゴリーⅠ		カテゴリーⅡ	カテゴリーⅢ
	①認知機能正常 かつ ②ADL自立		①軽度認知障害～軽度認知症 または ②手段的ADL低下 基本的ADL自立	①中等度以上の認知症 または ②基本的ADL低下 または ③多くの併存疾患や機能障害
重症低血糖が 危惧される薬剤 (インスリン製剤、SU薬、グリニド薬など)の使用	なし ^{注2)}	7.0%未満	7.0%未満	8.0%未満
	あり ^{注3)}	65歳以上 75歳未満 7.5%未満 (下限6.5%)	75歳以上 8.0%未満 (下限7.0%)	8.0%未満 (下限7.0%)

高齢者糖尿病の治療向上のための日本糖尿病学会と日本老年医学会の合同委員会

者においては、インスリン治療に対する個別の能力や社会的環境を把握・評価して、在宅での管理形態を整えることが求められる。

高齢インスリン治療者の在宅管理形態として以下のようなものが考えられる。

- ・自己管理(＋援助)
- ・家族管理
- ・近医での管理
- ・公的サービス利用
- ・家族と公的サービス など

高齢糖尿病患者は、地域全体で連携し

て治療することが、今後ますます求められている。それぞれの医療機関に応じたチーム医療を形成して医療の質や効率を上げるとともに、地域の糖尿病診療体制を構築し強化することが求められている。

当院では地域の開業医や訪問看護ステーションなどとも密接に連携をとり、高齢糖尿病患者の治療・療養指導の一翼を担えるような体制づくりを強化しつつある。

(2月18日、在宅医療研究会より。小見出しは編集部)

文化部 夏休み特別企画



親子でウクレレことはじめ

～YouTubeでブレイク中のウクレレ講師によるライブ&トーク～

日 時 7月23日(日) 14時～16時 会 場 協会5階会議室

講 師 久保田“GAZZ”誠氏

「音楽を聞くのは楽しいが、やるのはもっと楽しい」そのことを多くの人に伝えるため、一番簡単で一番小さくて歌が歌える楽器、ウクレレを使ったYouTube動画、「簡単ウクレレ教室GAZZLELE」の配信を始める。そのファンは全国に増殖中で、またファンの集い「勝手にGAZZLELE」が全国各地に発生している。

さあ、みなさんウクレレを使って音楽を始めよう！
※実際にウクレレに触れていただく機会、「ウクレレ体験の時間」もあります
参加費 500円(親子でご参加の場合、子どもさんは無料)



お申し込み・お問い合わせは、☎078-393-1817 吉永まで

保険医協会の共済制度がお勧めです！

保険の見直しに効きます。ネット生保と比べてみてください

団体定期
生命保険

グループ保険

死亡保障は安さが一番！

- 団体保険だから断然安い保険料
- 過去8年の平均配当率46%
- 最高5000万円の高額保障
- 最長75歳まで保障
- 配偶者1000万円セット加入あり
- いつでも増額・減額OK

1月から制度改善を実施
66～70歳の最高保障額を、
3000万円に引き上げました。

病気やケガの休業に備えて、高い保険料を払っていませんか？

助け合いの
共済制度

休業保障制度

割安掛金が満期まで上がりません！

最長75歳まで、730日の充実保障／弔慰・高度障害給付あり／自宅療養、代診をおいても給付／精神疾患も給付／脱退給付金あり／他制度に関係なくお支払い

所得補償保険、医賠償、団体割引きの自動車保険と火災保険

お問合せは共済部まで ☎078-393-1805

兵庫県弁護士会主催 日本国憲法施行70周年全国アクションプログラム

憲法改正で白熱討論！緊急事態条項

憲法改正の候補として注目されている「緊急事態条項」について、兵庫県弁護士会が、賛成派、反対派の専門家2人を招き、討論会を行います。ぜひご参加ください。

賛成派 奥村文男氏(大阪国際大学名誉教授、日本会議推薦)

反対派 永井幸寿氏(弁護士・日本弁護士連合会災害復興支援委員会元委員長、衆議院憲法審査会参考人)

日 時 7月8日(土) 14時～(開場13時30分)

会 場 兵庫県民会館9階けんみんホール

お問い合わせは、☎078-341-7061 兵庫県弁護士会まで

* 共済部だより *

「保険医年金」、積立年金「DefL」の加入受付は締め切りました 多数のご加入ありがとうございました

※今回ご加入の取り扱いは以下のとおりです。

▶ 制度の発足 9月1日

▶ 「月払」初回保険料の引き去り

SMB Cファイナンスによる自動振替(旧診療報酬引去)の方は8月7日、協会からの銀行口座自動振替ご指定の方は8月25日。

▶ 「一時払」の掛金払い込み

「振込」の方は、協会指定口座へ8月10日までにお振り込みください(7月初旬に改めてご案内します)。

「保険医年金」の「口座振替」をご指定の方は7月25日に指定口座から自動振替します。

「DefL」の「口座振替」をご指定の方は8月25日に指定口座から自動振替します。

▶ 加入者証(加入通知)の送付

11月末までに協会から直送または生命保険会社の担当社員を通じてお届けします。